

【史料を使った問題】（難易度：難）

次の各文章は『史記』（司馬遷）の一部を読みやすく改めたものである。よく読んで、後の問に答えなさい。

A 始皇帝は言った。「天下の人民が、長い間、戦乱に苦しめられたのは、諸侯らがいたからである。今、朕は先祖のご威光で、天下を平定したのに、また諸侯を（ 1 ）すれば、再び戦乱が生じ、平和を維持することは難しくなる。ここは（ 2 ）の提案に従って、（ 1 ）制を廃止しよう」と。かくて始皇帝は、天下を 36 郡に分けて、郡には守（地方長官）・尉（軍事長官）・監（監督官）をおいて、天子が直接支配することにした。また天下の武器を都の に集め、溶かして 12 個の銅像をつくらせて宮中に置き、さらに度量衡を統一したり、車道をつなげたり、(a) 文字を統一したりした。

B 漢が天下を統一すると、（ 1 ）制を復活し、王と侯の二つの位に功臣を封じたが、高祖の末年になると、次々に功臣を滅ぼし、劉氏（皇族）ではないのに王になっているもの、及び功績がないのに侯になっているものは、天下協力してこれを討伐した。この結果、皇族で王たる者は 9 人にのぼり、ひとり長沙王だけが異姓であった。また功臣で侯になった者は百余人もいた。…彼らは広大な土地を占有して…大きな国の場合は 5、6 郡にわたり、数十の城を築き、百官をおき、その宮殿は天子よりも立派であった。

C 漢中（陝西省南西部）出身の張騫は、建元の時代に官となった。(b) 天子が（ 3 ）から投降してきた者に問い正したところ、「（ 3 ）は月氏の王を破り、その頭を飲器として使用した。月氏は逃れ、常に（ 3 ）を恨んだが、ともにこれを討つ者がいなかった。」漢はまさに（ 3 ）を滅ぼそうとしていた。この言葉を聞いた天子は使者を派遣しようとしたが、その道は必ず（ 3 ）の中を通らねばならない。使者を募集したところ、(c) 張騫が募集に応じ、(大)月氏に遣わされることになった。

D （諸子百家のうち）（ 4 ）は多くの経書（儒学の経典）に基づいて学ぶが、膨大な経書は、いつまで努めても完全に理解できるものではない。主張するところの「礼」も複雑で、一生かかっても究められない。だから（ 4 ）は、知識はひろいが肝要なことは分からず、多くの苦勞をするだけで効果が上がらぬと言われるのである。しかしながら、君臣の礼や父子・夫婦・兄弟の家族道徳を重んずる点は、その最も優れたところである。…(一方で)（ 5 ）は人為的方法を排し、自然のままに従うならば（無為）、すべての物事は順調にゆくという。その教えは実行しやすいが、その理屈は難しい。その方法は精神を虚無にし、時勢に従って生活することで、固有の意見とか一定の形式になじ

まないから、万物自然の心を究めることができる。万物と一体となるから、万物を支配することが
できる。

(問)

1. 文中の()の中にあてはまる、最も適切な語句を選びなさい。

- | | | | | |
|------|------|------|------|------|
| ア 法家 | イ 道家 | ウ 墨家 | エ 儒家 | オ 匈奴 |
| カ 李斯 | キ 商鞅 | ク 封建 | ケ 郡県 | コ 犬戎 |

2. 文中の□にあてはまる都の**当時の名称**を(A群)から、**現在の名称**(ほぼ同じ位置にある都市)を(B群)から選びなさい。

- | | | | |
|-----------|------|------|-------|
| (A群) ア 長安 | イ 鎬京 | ウ 咸陽 | エ 大興府 |
| (B群) あ 北京 | い 西安 | う 南京 | え 洛陽 |

3. 文中の下線部について、それぞれ答えなさい。

a 始皇帝は文字を篆書(小篆)に統一したように、さまざまな中央集権政策を強行した。法家思想に批判的な儒者を弾圧したり、医薬・占い・農業以外の書を焼きすてたりしたことを合わせて何と呼ぶか。漢字で書きなさい。

b この天子に関連して述べた文章として、誤っているものを選びなさい。

- ア 均輸・平準を実施した。
- イ 貨幣を半両錢に統一した。
- ウ 塩・鉄・酒の専売制を実施した。
- エ 董仲舒の建言により五經博士をおいた。

c この後の状況について述べた文章として、誤っているものを選びなさい。

- ア 漢は月氏と同盟を結ぶことはできなかった。
- イ 張騫により西域事情が判明し、漢の西域経営が始まった。
- ウ 漢により、西域経営の拠点として日南郡が設置された。
- エ 汗血馬の獲得を目指して、大宛(フェルガナ)への遠征が行われた。

4. 上の文章A・B・Cについて。年代順に古い方から並べかえなさい。

(解答)

1. 1…ク 2…カ 3…オ 4…エ 5…イ

2. A群…ウ B群…い (ともに正解で○)

3. a…焚書坑儒 b…イ c…ウ

4. **A→B→C**

各2点×10=20点